

はじめに (通信発刊にあたって)

日頃から、地域やボランティア団体など、多くの方々のご協力のもと、花や緑を通じた緑化活動により、本市のまちなかに彩りと潤いの場をご提供いただいておりますこと、この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。

本市を取り巻く都市緑化の環境は、時代とともに大きく変化しており、その変化に応じた新しいまちづくりを進めていかなければならない中で、令和2年に『瀬戸市緑の基本計画』を改訂し、基本理念『自然・文化・人の魅力を次世代につなぐみどりの豊かなまち・せと』のもと、緑地の保全や緑化の推進に関する様々な取り組みを進めております。その中において、花や緑を大切に想う心を育むことは、これからの瀬戸市の「花と緑のまちづくり」を進める上で重要な要素であると考えております。

そのためには、これまでの考えにとらわれない体制づくりが必要で、今般みなさまが取り組まれている活動を継続的に、また市域に広く展開していくための力や想いをここに結集する、『花と緑のまちづくり推進連絡協議会』の設立は、非常に重要で有効な施策と思います。多くの市民の皆様や事業者様など、様々な方々を繋ぎ広げ、持続可能な活動を仕組みとした新しいまちづくりを進めていただければと考えます。

今後、みなさまが一丸となり『花と緑のまちづくり』に主体的に取り組まれますよう、心からお願い申し上げます。

令和3年3月 瀬戸市長 伊藤 保徳

花と緑のまちづくり通信 vol.1

花と緑のまちづくりに関するこれまでの動き

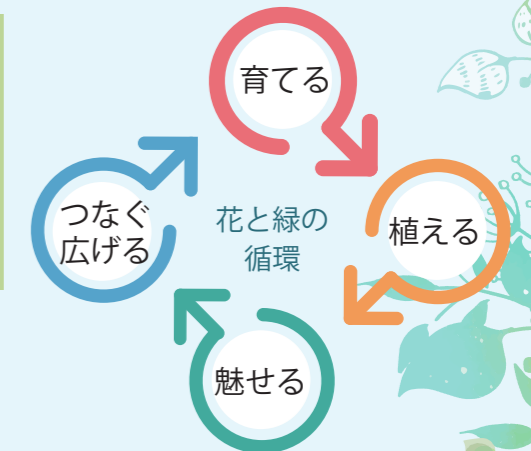
- 令和2年 3月 ※子どもたちと地域の未来を考える花と緑のまちづくり全国首長会 入会 (※令和元年11月 設立)
- 令和2年 10月 市役所(シビックスクエア)の緑化
- 令和2年 12月 花と緑のまちづくりに向けて 主要な団体の皆さんとのミーティング
- 令和3年 3月 第1回座談会 開催



花と緑のまちづくり 取り組みのイメージ

担い手・サポーターの環

- 個人(住民)
- 地域(自治会・地域力等)
- 団体(緑化推進団体等)
- 事業者(造園業・花屋等)
- 行政・支援者・協力者など

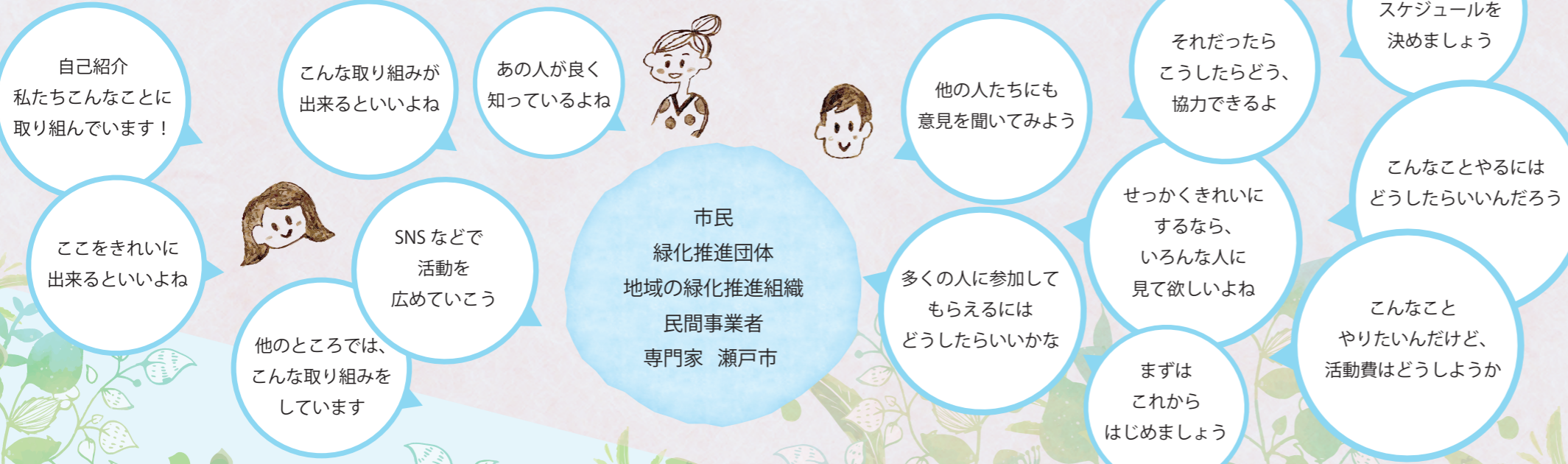


花と緑のまちづくり推進連絡協議会設立イメージ

座談会から → 推進連絡協議会へ

まちづくりの目的を共有

立場や世代を問わず、誰もが花や緑と向き合う機会、花や緑に関心を持つ機会、花や緑に触れることができる機会をつくり、継続していくことで、花や緑を通じたまちづくりを展開し、将来像「住みたいまち、誇れるまち、新しいせと」の実現を目指します。



令和3年度
花と緑のまちづくり推進連絡協議会立上

情報共有・交流の“場”の充実 ちいさくはじめてスパイラルアップ

推進連絡協議会を通じて、交流を広げて、様々な主体の連携により、持続可能な活動の仕組みを構築します。

多くの人に魅せる新たな “緑の空間”の創出

緑化の取り組みを様々な主体に広げ、市内各所で新たな緑化の場を創出します。

市役所(シビックスクエア)、公共空地(瀬戸信金本店東側)等

持続可能な花と緑のまちづくり